

欧州特許庁、米国電気電子学会規格協会 (IEEE-SA) との覚書を更新

2013年6月13日

JETRO デュッセルドルフ事務所

欧州特許庁 (EPO) は、6月11日、米国電気電子学会規格協会 (IEEE-SA) と2009年に締結した覚書を更新した旨、プレスリリースを行った。

プレスリリースによると、今回の更新により、IEEE-SA の標準化文書が引き続き EPO に提供され、エレクトロニクス分野の特許出願の先行技術文献を特定しやすくして特許の品質を最大化することを目的に、特許付与手続のすべての段階において利用される。また、両者は、標準と特許に関する教材に関しても協力することに合意した。

なお、EPO はこれまでに、類似の合意を国際電気通信連合 (ITU)、欧州電気通信標準化機構 (ETSI) 及び国際電気標準会議 (IEC) との間でも結んでいる。

－ EPO のプレスリリースは、以下参照 －

[EPO and IEEE Standards Association announce renewed co-operation](#)

－ EPO と IEEE-SA との覚書締結については、以下参照 －

[欧州知的財産ニュース 2009年7～8月号 \(Vol.33\) \(PDF\)](#)

－ EPO と IEC との合意に関する欧州知的財産ニュースは、以下参照 －

[欧州特許庁、国際電気標準会議 \(IEC\) と標準化文書に関する協力を合意 \(2013年4月22日\) \(PDF\)](#)

－ EPO と ITU との合意に関する欧州知的財産ニュースは、以下参照 －

[欧州特許庁、国際電気通信連合 \(ITU\) との協力を合意 \(2011年5月6日\) \(PDF\)](#)

－ EPO と ETSI との覚書締結については、以下参照 －

[欧州知的財産ニュース 2009年11～12月号 \(Vol.35\) \(PDF\)](#)

(以上)